



〒930-0083 富山市総曲輪2-1-3
富山商工会議所ビル7F
TEL.076-421-3300
FAX.076-421-0963
URL : <http://toyama-cb.or.jp/>
E-mail : toyama-213@voice.ocn.ne.jp

とやま夢大陸

Y U M E ・ T A I R I K U

2019.1
vol.115

CONTENTS

02 ■迎春

■1月・2月・3月コンベンションカレンダー

■INFORMATION 新規入会賛助会員・賛助会員募集

03 ■コンベンショントピックス

コンベンション開催報告

①第46回東海・北陸地区公立学校教頭会研究大会

②第54回全国陸上貨物運送事業労働災害防止大会

③第16回全国児童発達支援施設運営協議会

04 ■平成30年度コンベンション参加者アンケート調査結果

庄川峡湖上遊覧（砺波市）

Pick up
Convention

第71回済生会学会・平成30年度済生会総会

平成31年2月23日(土)・24日(日) 参加予定者:2,500人
学会長:井上 博(富山県済生会富山病院 院長)
富山県民会館、富山第一ホテル、オーバード・ホール、
富山市総合体育館

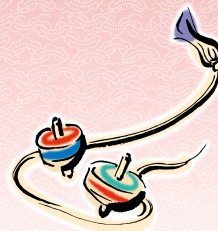
テーマ「未来へ続く済生の道～地域に寄り添う医療と福祉の提供～」

済生会は、明治天皇が医療によって生活困窮者を救済しようと明治44年に設立されました。以来100年以上にわたり、日本最大の社会福祉法人として全職員約6万人が40都道府県で医療・保健・福祉活動を展開しています。富山での学会・総会開催は初めてで、全国から参集する皆様には、雪を戴く姿がひととき美しい立山連峰や富山湾の海の幸を堪能いただき、冬の北陸観光を楽しんでいただきたいと思います。





迎春



公益財団法人 富山コンベンションビューロー
会長 高木 繁雄

新年明けましておめでとうございます。

最近の経済状況は、緩やかに回復しており、今後、雇用や所得環境の改善が続く中で、緩やかな回復が続くことが期待される一方、通商問題の動向が世界経済に与える影響や海外経済の不確実性、金融資本市場の変動に留意する必要があります。

こうした中、学会や全国会議等のコンベンションは、交流人口の拡大や観光客の増加、県内消費の拡大等の効果が期待されています。間もなく開業から4年を迎える北陸新幹線の乗車人員は、開業前の3倍近い水準が続き、観光客の増加、企業立地の進展、Uターン率の向上、本県への移住者の増加など様々な効果が現れているところであり、当財団としては、これまで以上に積極的にコンベンション誘致に努めてまいりたいと考えております。

昨年は、「PIERS2018(電磁波工学研究の進歩に関する国際会議)」などの国際会議のほか、「ゆきみらい2018 in 富山」、「日本言語聴覚学会」、「全国学校図書館研究大会」など、全国レベルの大規模なコンベンションが数多く開催されました。

本年も、「TAUP2019(宇宙素粒子物理学と地下実験物理学の国際会議)」や「日台観光サミット」、「『世界で最も美しい湾クラブ』富山県総会」などの国際会議をはじめ、「済生会学会」、「全日本広告連盟富山大会」、「日本青年会議所全国大会」など、多くの大規模なコンベンションが予定されています。

当財団としては、県、市町村、民間団体等と広く連携を図りながら、積極的にコンベンション誘致に努めるとともに、歓迎看板の設置をはじめ、レセプションやアフターコンベンションへの各種支援施策等により、「富山で開催してよかった。」「また富山で開催したい。」と言われるよう、引き続き開催支援に努めてまいります。

今後とも、皆様方の温かいご支援、ご協力をお願い申しあげ、新年のご挨拶といたします。

春に備えて力を蓄える、安らぎに満ちた季節となりました。

1月 2月 3月 コンベンション・カレンダー



- 1月**
7 第48回日本心臓血管作動物質学会 年会(富山)
~8 富山国際会議場 [300人]
- 2月**
23 第71回済生会学会平成30年度済生会総会
~24 富山県民会館 ほか [2,500人]

- 1** 日本機械学会北陸信越支部 第48回学生卒業
~2 研究発表講演会および第56期総会・講演会
富山大学五福キャンパス [600人]
- 3月**
14 第24回ロボティクスシンポジア
~15 黒部・宇奈月温泉やまのは [200人]

INFORMATION

新規入会賛助会員 どうぞ宜しくお願い致します。

割烹 丸庄本田 様(飲食業)、(株)富山フォーム印刷 様(製造業)

賛助会員募集中! 役立つ特典がいっぱいですので、是非、ご入会ください。

【年会費】 法人3口(3万円)以上 個人1口(1万円)以上
【特典】

①「コンベンションスケジュール」の提供

コンベンション開催情報を、直近から数年先まで収集し、A4版にまとめた冊子を年2回お届けします。

②「食べ飲みマップ」に掲載

飲食店など会員のお店を掲載した「食べ飲みマップ」をコンベンション参加者などに配布するほか、ホームページで紹介します。

③機関誌「とやま夢大陸」の提供

年4回発行。ビッグコンベンションの内容や県内の情報がタイムリーに入手できます。

④「賛助会員交流セミナー」の開催

一流講師を招いてコンベンションセミナーを開催します。

お問い合わせ

(公財) 富山コンベンションビューロー
TEL 076-421-3300 URL <http://www.toyama-cb.or.jp/>

1 第46回 東海・北陸地区公立学校教頭会研究大会「富山大会」

- 日時：平成30年10月11日(木)～12日(金)
- 会場：富山市芸術文化ホール(富山市オーバードホール)他5会場
- 参加人数：約1,200名

富山市を舞台に、東海・北陸の各県より約1,200名の副校長・教頭の参加を得て、第46回東海・北陸地区公立学校教頭会研究大会「富山大会」が10月11日から12日の二日間にわたり開催されました。

今大会は、「豊かな人間性と創造性を育み未来を拓く学校教育」の大会主題のもとに開催され、開会行事後の記念講演では、(株)能作の能作克治氏に「地域と共に生きる－伝統産業の取り組み－」と題して、ご講演をいただきました。

二日目は、六つの分科会において、それぞれの研究課題について二つの提言発表・研究協議を行いました。今、学校現場では、子供たちが活躍する社会を見据え、未来をたくましく生き抜く力を育成することが求められており、同じ課題をもつ多くの仲間と出会い、語り合い、大変有意義な大会となりました。



歓迎看板：富山駅



2 第54回全国陸上貨物運送事業労働災害防止大会

- 日時：平成30年11月1日(木)
- 会場：富山国際会議場
- 参加人数：約800名

陸上貨物運送事業労働災害防止協会主催の第54回全国陸上貨物運送事業労働災害防止大会が、11月1日(木)、富山市の富山国際会議場において、全国各地からおおよそ800名の会員、関係者の参加を得て、盛大に開催されました。

大会は、富山県支部綿貫支部長の開会の辞で始まり、渡邊会長の挨拶、富山県山崎副知事始め後援省庁・県の各来賓からのご祝辞、安全衛生事業場・個人表彰、愛知県支部吉野支部長の大会宣言(案)読み上げ、採択が行われ、続いて、厚生労働省稚葉安全衛生部長の「最近の労働安全衛生行政の動向」と題した講演、トナミ運輸(株)森田人事部課長の「トラック荷台からの転落事故防止の取組」と題した事例発表、大高建設(株)川添執行役員土木部長の「黒部奥山における電源開発及び砂防工事の安全の取組」と題した特別講演が行われ、最後に、次回開催地の滋賀県支部田中支部長の閉会の辞で締めくくられました。



歓迎看板：富山きときと空港



3 第16回全国児童発達支援施設運営協議会

- 日時：平成30年12月3日(月)～4日(火)
- 会場：富山国際会議場／ANAクラウンプラザホテル富山
- 参加人数：約260人

(公財)日本知的障害者福祉協会主催の「第16回全国児童発達支援施設運営協議会」を北陸地区児童発達支援部会と兼ねて、12月3日・4日の2日間、富山国際会議場等で開催しました。今大会は『多様な支援ニーズをもつ子どもの専門的支援を考える』をテーマに、県内外から約260人の参加がありました。

1日目は厚労省の障害児・発達障害者支援室長からの障害福祉施策の現状の課題についての説明と、有識者から「虐待を受けた子の心のケア」「家族・きょうだい支援」の2つの講演がありました。2日目は入所支援・発達支援・地域支援の3つの分科会に分かれて実践報告や意見交換を行い、また貴重な助言もいただきました。質の高い障害児支援について考える大変有意義な大会となりました。



歓迎看板：富山駅



平成30年度コンベンション参加者アンケート調査結果

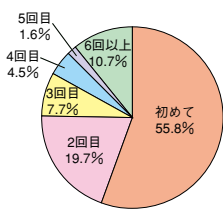
県内での平均消費額は54,060円

—— 宿泊数は平均2.1泊、来県回数は平均2.1回 ——

(公財)富山コンベンションビューローは昨年5月～7月、富山県内で開催された全国規模のコンベンションから、分野の異なる7大会を抽出。県外参加者3,193人を対象にアンケートを実施しました。その結果、県内での平均消費額は、54,060円（前年比0.09%減）でした。以下は主な項目の結果。

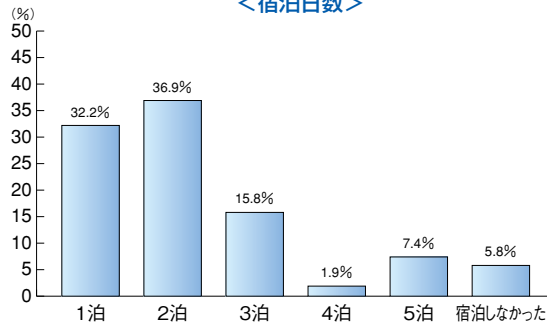
回答者 625人
回答率 19.6%

＜来県回数＞



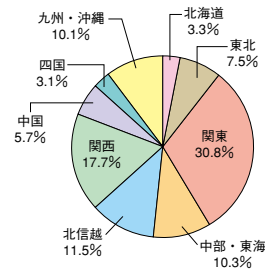
富山県への来県回数
5割超が初来県

＜宿泊日数＞



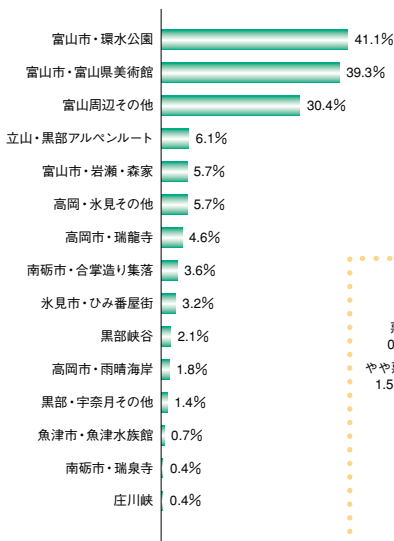
宿泊日数

＜参加者構成＞

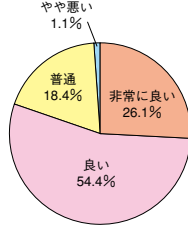


参加者の構成
3割が関東から

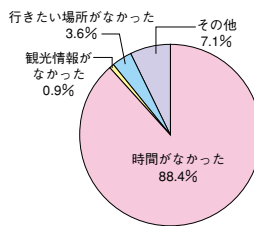
＜訪れた観光地＞



＜観光地の印象＞

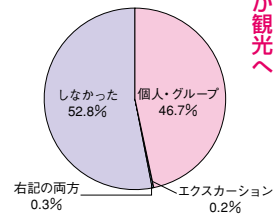


＜観光しなかった理由＞



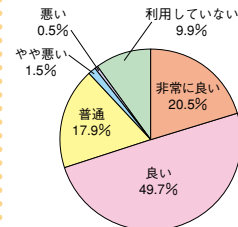
観光しなかった理由は
9割が時間不足

＜観光しましたか＞

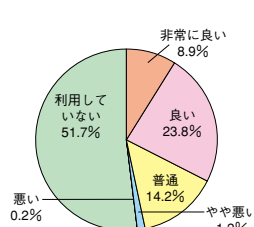


観光について
約5割が観光へ

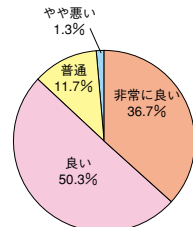
＜飲食店のサービス＞



＜タクシー等の対応＞



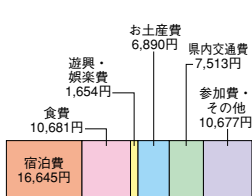
＜富山の印象＞



富山の印象

＜県内で使った金額＞

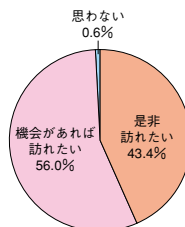
計54,060円



富山県内での1人平均消費額 (単位: 円)			
	30年度	29年度	前年比
宿泊費	16,645	19,831	-16.1%
食費	10,681	10,805	-1.1%
遊興・娯楽費	1,654	1,528	+8.2%
お土産費	6,890	4,657	+47.9%
県内交通費	7,513	7,915	-5.1%
参加費・その他	10,677	9,355	+14.1%
合計	54,060	54,091	-0.1%

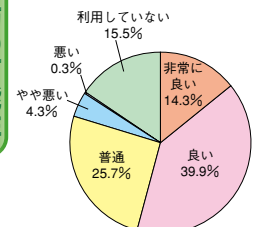
県内で使ったお金
食費に10,681円
お土産費に6,890円

＜再訪の可能性＞



再訪の可能性
99%の人が「再訪したい」と回答

＜滞在中の交通の利便性＞



交通の利便性
5割超が「便利」と評価

注) 四捨五入により100%にならない場合があります。

編集後記

あけましておめでとうございます。昨年実施したコンベンション参加者アンケート調査結果では、回答者の5割を超える参加者が初めて富山に来県されていますが、再び富山を訪れてもらえるよう、今年も引き続き充実した支援体制で富山の魅力のPRに努めてまいります。また、賛助会員を随時募集しておりますので、よろしくお願いいたします。

コンベンション開催の支援やとやまの情報などは、ホームページをご覧ください。

ようこそ、富山県へ

[編集・発行]



公益財団法人
富山コンベンションビューロー

〒930-0083 富山市総曲輪2-1-3 富山商工会議所ビル7F
TEL.076-421-3300 FAX.076-421-0963
URL : <http://toyama-cb.or.jp/> E-mail : toyama-213@voice.ocn.ne.jp